



DBJ Green Building

- 2024年4月1日より運用開始の認証は、「DBJ Green Building 認証2024年版モデル スコアリングシート v1.0」として、以下設問に基づき実施します。
- 本スコアリングモデルは、通常設問74問（設問番号「1-2・・・」）とイノベーション設問13問（設問番号「I-1, I-2・・・」）の合計87問（合計300点満点）により構成されます。
- 各設問は、「テーマ」「カテゴリ」「サブカテゴリ」に基づき設定され、建物クラス別の具体的な設問は「オフィス」「リテール（商業）」「ロジ（物流）」「レジ（住宅）」「ホテル」欄の内容に対して回答ください。
- 「Innovation!」（イノベーション）は各カテゴリにおいて特筆する取組を評価する設問です。参考事例の他、各カテゴリに該当する特段の取組がなりましたらコメント欄に記載ください。
- 内容の特性上、個別の建物クラスに具体的な設問を設定してない場合があります。（例）「リテール」等において「設定なし」と記載がある場合。
- 認証申込み時に回答用エクセルシートをご案内します。建物クラス毎の具体的な回答方法等は別添「回答マニュアル」をご参考ください。入力後は回答用エクセルシートを認証事業者へ提出ください。
- 本内容について修正、変更等が発生する場合があります。その際にはホームページ（<http://jgb.jp/>）等でご告知します。

お問い合わせ

制度全般について
株式会社日本政策投資銀行
MAIL: grp_gbesg@dbj.jp

認証のご利用をご検討の方
一般財団法人日本不動産研究所 資産ソリューション部
TEL:03-3503-5339 MAIL:gbc@mail.jrei.jp

設問番号	テーマ	カテゴリ	サブカテゴリ	設問ポイント	オフィス	リテール	ロジ	レジ	ホテル
1	Energy & Resources	省エネルギー	省エネルギー性能	B E I	B E Iの算出基準と設計値を貴社回答欄に記載ください。	B E Iの算出基準と設計値を貴社回答欄に記載ください。	B E Iの算出基準と設計値を貴社回答欄に記載ください。	B E Iの算出基準と設計値を貴社回答欄に記載ください。	B E Iの算出基準と設計値を貴社回答欄に記載ください。
2	Energy & Resources	省エネルギー	省エネルギー性能	B P I	B P IまたはPAL「低減率」の設計値を貴社回答欄に記載ください。	B P IまたはPAL「低減率」の設計値を貴社回答欄に記載ください。	B P IまたはPAL「低減率」の設計値を貴社回答欄に記載ください。	B P IまたはPAL「低減率」の設計値を貴社回答欄に記載ください。	B P IまたはPAL「低減率」の設計値を貴社回答欄に記載ください。
3	Energy & Resources	省エネルギー	省エネルギー性能	一次エネルギー消費量実績評価	一次エネルギー消費量原単位 (MJ/m ² 年) の設計値および過去5年間の実績値を貴社回答欄に記載ください。評価の参考として、建築物省エネ法のBEI算出時に用いた用途別床面積、原単位算出に用いた延べ面積 (m ²)、データ収集期間をコメント欄に記載ください。	共用部の一次エネルギー消費量原単位 (MJ/m ² 年) の設計値および過去5年間の実績値を貴社回答欄に記載ください。評価の参考として、建築物省エネ法のBEI算出時に用いた用途別床面積、原単位算出に用いた延べ面積 (m ²)、データ収集期間をコメント欄に記載ください。	一次エネルギー消費量原単位 (MJ/m ² 年) の設計値および過去5年間の実績値を貴社回答欄に記載ください。評価の参考として、建築物省エネ法のBEI算出時に用いた用途別床面積、原単位算出に用いた延べ面積 (m ²)、データ収集期間をコメント欄に記載ください。	共用部の一次エネルギー消費量原単位 (MJ/m ² 年) の設計値および過去5年間の実績値を貴社回答欄に記載ください。評価の参考として、建築物省エネ法のBEI算出時に用いた用途別床面積、原単位算出に用いた延べ面積 (m ²)、データ収集期間をコメント欄に記載ください。	一次エネルギー消費量原単位 (MJ/m ² 年) の設計値および過去5年間の実績値を貴社回答欄に記載ください。評価の参考として、建築物省エネ法のBEI算出時に用いた用途別床面積、原単位算出に用いた延べ面積 (m ²)、データ収集期間をコメント欄に記載ください。
4	Energy & Resources	省エネルギー	再生エネルギーの利用 (CO2削減)	再生エネルギー	太陽光発電システム、または風力発電システムを導入している (出力規模 (kW) または建物全体に対する供給電源割合を貴社回答欄に記載ください)。	太陽光発電システム、または風力発電システムを導入している (出力規模 (kW) または建物全体に対する供給電源割合を貴社回答欄に記載ください)。	太陽光発電システム、または風力発電システムを導入している (出力規模 (kW) または建物全体に対する供給電源割合を貴社回答欄に記載ください)。	太陽光発電システム、または風力発電システムを導入している (出力規模 (kW) または建物全体に対する供給電源割合を貴社回答欄に記載ください)。	太陽光発電システム、または風力発電システムを導入している (出力規模 (kW) または建物全体に対する供給電源割合を貴社回答欄に記載ください)。
5	Energy & Resources	省エネルギー	空調・換気・断熱	空調効率化	基準階等代表的な階における代表室の空調機、パッケージ型空調機、ファンコイルユニット等のフィルターの清掃が適切な頻度で実施されている (プレフィルターの清掃頻度 (6ヶ月以下) や差圧測定頻度 (3ヶ月以下) をコメント欄に記載ください)。	基準階等代表的な階における代表室の空調機、パッケージ型空調機、ファンコイルユニット等のフィルターの清掃が適切な頻度で実施されている (プレフィルターの清掃頻度 (6ヶ月以下) や差圧測定頻度 (3ヶ月以下) をコメント欄に記載ください)。	設定なし	設定なし	客室における空調機、パッケージ型空調機、ファンコイルユニット等のフィルターの清掃が適切な頻度で実施されている (プレフィルターの清掃頻度 (6ヶ月以下) や差圧測定頻度 (3ヶ月以下) をコメント欄に記載ください)。
6	Energy & Resources	省エネルギー	空調・換気・断熱	外気導入への配慮	基準階等代表的な階における代表室の外気導入について省エネルギー面に配慮している (Ex.全熱交換器を設置、外気導入制御または外気導入量のCO2制御の採用、気動力で直接外気を取り込むことができる換気窓の設置等、コメント欄に具体的に記載ください)。	基準階等代表的な階における代表室の外気導入について省エネルギー面に配慮している (Ex.全熱交換器を設置、外気導入制御または外気導入量のCO2制御の採用、無動力で直接外気を取り込むことができる換気窓の設置等、コメント欄に具体的に記載ください)。	設定なし	設定なし	館内における外気導入について省エネルギー面に配慮している (Ex.全熱交換器を設置、外気導入制御または外気導入量のCO2制御の採用等、コメント欄に具体的に記載ください)。
7	Energy & Resources	省エネルギー	空調・換気・断熱	外皮性能① (窓面)	基準階外周部の主要な窓面に省エネ型ガラス等を過半数設置している (Ex.Low-Eガラス、真空断熱ガラス、複層ガラス、高性能熱反射ガラス、熱反射フィルム等、コメント欄に具体的に記載ください)。	基準階外周部の主要な窓面に省エネ型ガラス等を過半数設置している (Ex.Low-Eガラス、真空断熱ガラス、複層ガラス、高性能熱反射ガラス、熱反射フィルム等、コメント欄に具体的に記載ください)。	設定なし	設定なし	基準階外周部の主要な窓面に省エネ型ガラス等を過半数設置している (Ex.Low-Eガラス、真空断熱ガラス、複層ガラス、高性能熱反射ガラス、熱反射フィルム等、コメント欄に具体的に記載ください)。
8	Energy & Resources	省エネルギー	空調・換気・断熱	外皮性能② (断熱・通熱)	建物外皮の断熱性能または通熱性能を高める取り組みを実施している (Ex.ダブルスキン工法、エアフロー、外壁断熱パネル、クルールーフ等、コメント欄に具体的に記載ください)。	建物外皮の断熱性能または通熱性能を高める取り組みを実施している (Ex.ダブルスキン工法、エアフロー、外壁断熱パネル、クルールーフ等、コメント欄に具体的に記載ください)。	設定なし	設定なし	建物外皮の断熱性能または通熱性能を高める取り組みを実施している (Ex.ダブルスキン工法、エアフロー、外壁断熱パネル、クルールーフ等、コメント欄に具体的に記載ください)。
9	Energy & Resources	省エネルギー	空調・換気・断熱	外皮性能③ (遮熱)	基準階において日射熱を建物外部で遮断することを目的に、建物構造体として庇や外壁ルーバー、屋外ブラインド等が設置されている (室内ブラインドやカーテンは不可)。	基準階において日射熱を建物外部で遮断することを目的に、建物構造体として庇や外壁ルーバー、屋外ブラインド等が設置されている (室内ブラインドやカーテンは不可)。	設定なし	設定なし	基準階において日射熱を建物外部で遮断することを目的に、建物構造体として庇や外壁ルーバー、屋外ブラインド等が設置されている (室内ブラインドやカーテンは不可)。
10	Energy & Resources	省エネルギー	照明	消灯・減灯制御	基準階のトイレ、廊下、給湯室または階段室等の共用部の2か所以上の照明器具に人感センサーを設置している。	トイレ、廊下、給湯室または階段室等の共用部の2か所以上の照明器具に人感センサーを設置している。	専用部を主たる居室に調光照明 (明るさを自由に調節できるシーリングライト・ダウンライト等) を設置している。	専用部を主たる居室に調光照明 (明るさを自由に調節できるシーリングライト・ダウンライト等) を設置している。	ロビー階またはワークードにおけるトイレ、廊下、階段室等の共用部の2か所以上の照明器具に人感センサーを設置している。
11	Energy & Resources	省エネルギー	照明	昼光利用	専用部の窓において、過半数の台数 (または対象面積) の照明器具に昼光利用に応じた照度制御システムを導入している。または昼光利用設備 (Ex.トップライト、ライクライト、ライクランプ等) を有する。	共用部において、採光を目的とした吹き抜けや、それに準じた開放的な窓面をコア構造的に設置している。もしくは採光を目的とした大規模窓面をエントランスへ設置している。	設定なし	設定なし	共用部において、採光を目的とした吹き抜けや、それに準じた開放的な窓面をコア構造的に設置している。もしくは採光を目的とした大規模窓面をエントランスへ設置している。
12	Energy & Resources	省エネルギー	照明	LED照明の利用 (専用部等)	専用部の過半数の台数 (または対象面積) の照明器具にLED照明を設置している (主な設置箇所をコメント欄に記載ください)。	設定なし	専用部の過半数の台数 (または対象面積) の照明器具にLED照明を設置している (主な設置箇所をコメント欄に記載ください)。	専用部を主たる居室にLED照明を設置している (主な設置箇所をコメント欄に記載ください)。	客室内を主たる居室にLED照明を設置している (主な設置箇所をコメント欄に記載ください)。
13	Energy & Resources	省エネルギー	照明	LED照明の利用 (共用部等)	共用部の過半数の台数 (または対象面積) の照明器具にLED照明を設置している (主な設置箇所をコメント欄に記載ください)。	共用部の過半数の台数 (または対象面積) の照明器具にLED照明を設置している (主な設置箇所をコメント欄に記載ください)。	共用部の過半数の台数 (または対象面積) の照明器具にLED照明を設置している (主な設置箇所をコメント欄に記載ください)。	共用部の過半数の台数 (または対象面積) の照明器具にLED照明を設置している (主な設置箇所をコメント欄に記載ください)。	共用部の過半数の台数 (または対象面積) の照明器具にLED照明を設置している (主な設置箇所をコメント欄に記載ください)。
I-1	Energy & Resources	省エネルギー	イノベーション	Innovation!	(参考事例) バイオマス発電等の再生可能エネルギー利用、地中熱利用、水蓄熱、水蓄熱、下水熱利用、グリーン電力証書の購入、BELS認証等の省エネ格付。	(参考事例) バイオマス発電等の再生可能エネルギー利用、地中熱利用、水蓄熱、水蓄熱、下水熱利用、グリーン電力証書の購入、BELS認証等の省エネ格付。	(参考事例) バイオマス発電等の再生可能エネルギー利用、地中熱利用、水蓄熱、水蓄熱、下水熱利用、グリーン電力証書の購入、BELS認証等の省エネ格付。	(参考事例) バイオマス発電等の再生可能エネルギー利用、地中熱利用、水蓄熱、水蓄熱、下水熱利用、グリーン電力証書の購入、BELS認証等の省エネ格付。	(参考事例) バイオマス発電等の再生可能エネルギー利用、地中熱利用、水蓄熱、水蓄熱、下水熱利用、グリーン電力証書の購入、BELS認証等の省エネ格付。
14	Energy & Resources	省資源	節水	節水機器の設置	主要な洗面台・給湯室が節水仕様である (Ex.節水コマ内蔵水栓、湯水混合水栓 (シングルレバー式)、自動水栓の設置等)。	主要な洗面台・給湯室が節水仕様である (Ex.節水コマ内蔵水栓、湯水混合水栓 (シングルレバー式)、自動水栓の設置等)。	主要な洗面台・給湯室が節水仕様である (Ex.節水コマ内蔵水栓、湯水混合水栓 (シングルレバー式)、自動水栓の設置等)。	主要な洗面台・給湯室が節水仕様である (Ex.節水コマ内蔵水栓、湯水混合水栓 (シングルレバー式)、自動水栓の設置等)。	主要な洗面台・給湯室が節水仕様である (Ex.節水コマ内蔵水栓、湯水混合水栓 (シングルレバー式)、自動水栓の設置等)。
15	Energy & Resources	省資源	節水	節水型トイレの採用	便器の過半数が節水型トイレ (「大」洗浄で水使用量が6.5L以下) である。	便器の過半数が節水型トイレ (「大」洗浄で水使用量が6.5L以下) である。	便器の過半数が節水型トイレ (「大」洗浄で水使用量が6.5L以下) である。	便器の過半数が節水型トイレ (「大」洗浄で水使用量が6.5L以下) である。	便器の過半数が節水型トイレ (「大」洗浄で水使用量が6.5L以下) である。
16	Energy & Resources	省資源	節水	水再利用システム (雨水・中水利用)	雨水・中水の再利用を行っている (井水は評価対象外)。	雨水・中水の再利用を行っている (井水は評価対象外)。	雨水・中水の再利用を行っている (井水は評価対象外)。	雨水・中水の再利用を行っている (井水は評価対象外)。	雨水・中水の再利用を行っている (井水は評価対象外)。
17	Energy & Resources	省資源	節水	水使用量実績評価	水使用量実績値 (L/m ² 年) を貴社回答欄に記載ください。評価の参考として、データ収集期間をコメント欄に記載ください。	水使用量実績値 (L/m ² 年) を貴社回答欄に記載ください。評価の参考として、データ収集期間をコメント欄に記載ください。	水使用量実績値 (L/m ² 年) を貴社回答欄に記載ください。評価の参考として、データ収集期間をコメント欄に記載ください。	水使用量実績値 (L/m ² 年) を貴社回答欄に記載ください。評価の参考として、データ収集期間をコメント欄に記載ください。	水使用量実績値 (L/m ² 年) を貴社回答欄に記載ください。評価の参考として、データ収集期間をコメント欄に記載ください。
18	Energy & Resources	省資源	ゴミの3R	消費抑制	建物所有者・運営者としてゴミの発生抑制に向けた取り組み (仕組みの提供) を実施している。またはテナント・入居者への啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	建物所有者・運営者としてゴミの発生抑制に向けた取り組み (仕組みの提供) を実施している。またはテナント・入居者への啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	建物所有者・運営者としてゴミの発生抑制に向けた取り組み (仕組みの提供) を実施している。またはテナント・入居者への啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	建物所有者・運営者としてゴミの発生抑制に向けた取り組み (仕組みの提供) を実施している。またはテナント・入居者への啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	建物所有者・運営者としてゴミの発生抑制に向けた取り組み (仕組みの提供) を実施している。またはテナント・入居者への啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。
19	Energy & Resources	省資源	ゴミの3R	適切な処理	建物所有者・運営者として地域の分別規定に従ったゴミ分別がなされるための取り組み (Ex.分別ボックススペースの確保、建物所有者・運営者側での分別) を実施している。かつテナントへの啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	建物所有者・運営者として地域の分別規定に従ったゴミ分別がなされるための取り組み (Ex.分別ボックススペースの確保、建物所有者・運営者側での分別) を実施している。またはテナントへの啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	地域の分別規定に従ったゴミ分別がなされるため、建物所有者・運営者として分別に関するテナント・入居者への啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	地域の分別規定に従ったゴミ分別がなされるため、建物所有者・運営者として分別に関するテナント・入居者への啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	建物所有者・運営者として地域の分別規定に従ったゴミ分別がなされるための取り組み (Ex.分別ボックススペースの確保、建物所有者・運営者側での分別) を実施している。かつテナントへの啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。
20	Energy & Resources	省資源	ゴミの3R	リサイクル	建物所有者・運営者としてリサイクルに関する取り組み (Ex.リサイクル業者との契約等) を実施している。またはテナントへの啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	建物所有者・運営者としてリサイクルに関する取り組み (Ex.リサイクル業者との契約等) を実施している。またはテナントへの啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	建物所有者・運営者としてリサイクルに関するテナント・入居者への啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	建物所有者・運営者としてリサイクルに関するテナント・入居者への啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。	建物所有者・運営者としてリサイクルに関する取り組み (Ex.リサイクル業者との契約等) を実施している。またはテナントへの啓発を行っている (具体的な取り組み、啓発をコメント欄に記載ください)。
21	Energy & Resources	省資源	LCC低減	開発段階での取り組み	躯体、非構造材料、外構にリサイクル資材 (電炉材、再生クランチャーラン、エコマーク商品等) を採用している。または旧建物躯体の再利用を行っている (採用箇所と採用資材をコメント欄に具体的に記載ください)。	躯体、非構造材料、外構にリサイクル資材 (電炉材、再生クランチャーラン、エコマーク商品等) を採用している。または旧建物躯体の再利用を行っている (採用箇所と採用資材をコメント欄に具体的に記載ください)。	躯体、非構造材料、外構にリサイクル資材 (電炉材、再生クランチャーラン、エコマーク商品等) を採用している。または旧建物躯体の再利用を行っている (採用箇所と採用資材をコメント欄に具体的に記載ください)。	躯体、非構造材料、外構にリサイクル資材 (電炉材、再生クランチャーラン、エコマーク商品等) を採用している。または旧建物躯体の再利用を行っている (採用箇所と採用資材をコメント欄に具体的に記載ください)。	躯体、非構造材料、外構にリサイクル資材 (電炉材、再生クランチャーラン、エコマーク商品等) を採用している。または旧建物躯体の再利用を行っている (採用箇所と採用資材をコメント欄に具体的に記載ください)。
22	Energy & Resources	省資源	LCC低減	運用段階での取り組み・30年超の利用	施設の長寿命化のための工事を実施している。または30年を超えて施設を利用している (該当する事項をコメント欄に記載ください)。	施設の長寿命化のための工事を実施している。または30年を超えて施設を利用している (該当する事項をコメント欄に記載ください)。	施設の長寿命化のための工事を実施している。または30年を超えて施設を利用している (該当する事項をコメント欄に記載ください)。	施設の長寿命化のための工事を実施している。または30年を超えて施設を利用している (該当する事項をコメント欄に記載ください)。	施設の長寿命化のための工事を実施している。または30年を超えて施設を利用している (該当する事項をコメント欄に記載ください)。
I-2	Energy & Resources	省資源	イノベーション	Innovation!	(参考事例) バイオガスの燃料として生ゴミの利用、ゴミ処理に関するマニフェスト電子化、内接の未使用廃棄なし。	(参考事例) バイオガスの燃料として生ゴミの利用、ゴミ処理に関するマニフェスト電子化。	(参考事例) バイオガスの燃料として生ゴミの利用、ゴミ処理に関するマニフェスト電子化。	(参考事例) バイオガスの燃料として生ゴミの利用、ゴミ処理に関するマニフェスト電子化。	(参考事例) バイオガスの燃料として生ゴミの利用、ゴミ処理に関するマニフェスト電子化。
23	Energy & Resources	ラベリング	環境ラベリングの取得	環境認証・表彰	当該物件に関して、CASBEE・LEED・BREEAM・東京都準トップレベル事業所等の環境ラベリングの第三者認証を受け、有効期間の満了した認証ではない。	当該物件に関して、CASBEE・LEED・BREEAM・東京都準トップレベル事業所等の環境ラベリングの第三者認証を受け、有効期間の満了した認証ではない。	当該物件に関して、CASBEE・LEED・BREEAM・東京都準トップレベル事業所等の環境ラベリングの第三者認証を受け、有効期間の満了した認証ではない。	当該物件に関して、CASBEE・LEED・BREEAM・東京都準トップレベル事業所等の環境ラベリングの第三者認証を受け、有効期間の満了した認証ではない。	当該物件に関して、CASBEE・LEED・BREEAM・東京都準トップレベル事業所等の環境ラベリングの第三者認証を受け、有効期間の満了した認証ではない。
I-3	Energy & Resources	ラベリング	イノベーション	Innovation!	(参考事例) 国土交通省のサステナブル建築物等先導事業、東京都トップレベル事業所として採択、建築物延べ面積に対する木材利用量が0.01m ³ /m ² 以上。	(参考事例) 国土交通省のサステナブル建築物等先導事業、東京都トップレベル事業所として採択、建築物延べ面積に対する木材利用量が0.01m ³ /m ² 以上。	(参考事例) 国土交通省のサステナブル建築物等先導事業、東京都トップレベル事業所として採択、建築物延べ面積に対する木材利用量が0.01m ³ /m ² 以上。	(参考事例) 国土交通省のサステナブル建築物等先導事業、東京都トップレベル事業所として採択、建築物延べ面積に対する木材利用量が0.01m ³ /m ² 以上。	(参考事例) 国土交通省のサステナブル建築物等先導事業、東京都トップレベル事業所として採択、建築物延べ面積に対する木材利用量が0.01m ³ /m ² 以上。



■2024年4月1日より運用開始の認証は、「DBJ Green Building 認証2024年版モデル スコアリングシート v1.0」として、以下設問に基づき実施します。
 ■本スコアリングモデルは、通常設問74問（設問番号「1.2...」）とイノベーション設問13問（設問番号「I-1, I-2...」）の合計87問（合計300点満点）により構成されます。
 ■各設問は、「テーマ」「カテゴリ」「サブカテゴリ」に基づき設定され、建物クラス別の具体的な設問は「オフィス」「リテール（商業）」「ロジ（物流）」「レジ（住宅）」「ホテル」欄の内容に対して回答ください。
 ■「Innovation!」（イノベーション）は各カテゴリにおいて特筆する取組を評価する設問です。参考事例の他、各カテゴリに該当する特段の取組がありましたらコメント欄に記載ください。
 ■内容の特性上、個別の建物クラスに具体的な設問を設定していない場合があります。（例）「リテール」等において「設定なし」と記載がある場合。
 ■認証申込み時に回答用エクセルシートをご案内します。建物クラス毎の具体的な回答方法は別添「回答マニュアル」をご確認ください。入力後は回答用エクセルシートを認証事業者へ提出ください。
 ■本内容について修正、変更等が発生する場合があります。その際にはホームページ（http://igb.jp/）等で告知します。

お問い合わせ
 制度全般について
 株式会社日本政策投資銀行
 MAIL: grp_gbesg@dbj.jp
 認証のご利用をご検討の方
 一般財団法人日本不動産研究所 資産ソリューション部
 TEL:03-3503-5339 MAIL:gbc@mail.jrei.jp

設問番号	テーマ	カテゴリ	サブカテゴリ	設問ポイント	オフィス	リテール	ロジ	レジ	ホテル
24	Well-Being	性能	床	床荷重・OAフロア・床通音	基準階が床荷重500kg/m ² 以上、かつペーデューティゾーン800kg/m ² 以上、かつOAフロア100mm以上である。	基準階が床荷重500kg/m ² 以上である。	床内が床荷重1.5t/m ² 以上である。	床スラブの厚さ200mm以上であり、かつ、二重床もしくは二重天井を標準仕様として採用している。	床スラブの厚さ200mm以上であり、かつ、二重床もしくは二重天井を標準仕様として採用している。
25	Well-Being	性能	柱・壁	無柱空間・壁通音	専用部が無柱空間である。	専用部が無柱空間である。	床内の柱スラブが10m以上×10m以上である。	遮音性を確保するため戸境壁にコンクリート壁厚150mm以上、または乾式壁を採用している。	遮音性を確保するため戸境壁にコンクリート壁厚150mm以上、または乾式壁を採用している。
26	Well-Being	性能	天井	天井高	基準階が天井高2,700mm以上（OAフロア除く）である。	基準階がスケルトンで天井高3,500mm以上である。	梁下5.5m以上（但し、倉庫部分が4階建て以上で最上階のみ5.5mを満たさない倉庫は評価対象）である。	主たる居室の天井高が2,500mm以上（但し、最上階は2,500mmを満たさなくても良い）である。	客室内の主たる居室の天井高が2,500mm以上（但し、最上階は2,500mmを満たさなくても良い）である。
27	Well-Being	性能	内部設備	施設内の利便設備	基準階トイレパウダールームまたは小物入れを設置している（女性用のみでも可）。	基準階トイレパウダールームまたは小物入れを設置している（女性用のみでも可）。	接車バースに床高調整装置（トラックレバラー等）を設置している。	フルオートバスシステム、デスポージャー、無垢板フローリング、食洗機、床暖房、専用部のインターネット無料のいずれかを導入している（コメント欄に具体的に記載ください）。	客室内にUSB等の充電設備（コンセント差込口除く）、独立洗面台、湿気検知センサーのいずれかを設置している（コメント欄に具体的に記載ください）。
28	Well-Being	性能	外部設備	外部設備	法令を超える駐輪台数（コミュニティサイクルポート等を含む）を確保している（コメント欄に駐輪台数と実際の設置台数を記載ください）。	法令を超える駐輪台数と駐輪台数（コミュニティサイクルポート等を含む）を確保している（コメント欄に駐輪台数と実際の設置台数を記載ください）。	庇が10m以上（ビロイ車路・中央車路でも可）である。	来客用駐車スペースを2台以上確保している。	レンタサイクル、シェアサイクル、チャトルバスのいずれかを導入している。
I-4	Well-Being	性能	イノベーション	Innovation!	(参考事例) EV車の充電スペース確保、基準階が天井高3,000mm以上、基準階でスケルトン仕様の契約が標準である。	(参考事例) EV車の充電スペース確保。	(参考事例) EV車の充電スペース確保。	(参考事例) EV車の充電スペース確保、ペット共済マンション、業者利用等に特化したマンション、ハンズフリーキー。	(参考事例) EV車の充電スペース確保、客室が天井高3,000mm以上。
29	Well-Being	利便性・快適性	公共交通	駅寄り駅の利便性（乗り入れ）	徒歩5分圏内にある鉄道駅に乗り入れている鉄道路線が、①3路線以上、もしくは②5路線以上存在する（但し、空港および大規模バスターミナルは①）。	徒歩5分圏内にある鉄道駅に乗り入れている鉄道路線が、①3路線以上、もしくは②5路線以上存在する（但し、空港および大規模バスターミナルは①）。	最寄のインターチェンジからの距離が5km以内である（コメント欄にインターチェンジ名を記載ください）。	徒歩5分圏内にある鉄道駅に乗り入れている鉄道路線が、2路線以上存在する、または徒歩5分圏内にあるバス停が、3路線以上存在する。	徒歩5分圏内にある鉄道駅に乗り入れている鉄道路線が、①3路線以上、もしくは②5路線以上存在する（但し、空港および大規模バスターミナルは①）。
30	Well-Being	利便性・快適性	環境	近隣環境の充実	以下を1つ満たせば①、2つ満たせば②、3つ満たせば③とする（コメント欄に各施設名を記載ください）。 ・徒歩10分圏内に複合商業施設、または商店街が1つ以上存在する。 ・徒歩10分圏内にスポーツ&レジャー施設（公共のスポーツ施設、民営のフィットネス施設等）が1つ以上存在する。 ・徒歩10分圏内に地域住民全員の利用を対象として整備された緑地公園が1つ以上存在する（児童遊園は除く）。	対象物件の半径1km圏内のエリアにおける夜間人口が、①20,000人以上、または②30,000人以上である。	以下を1つ満たせば①、2つ満たせば②、3つ満たせば③とする（コメント欄に各施設名を記載ください）。 ・徒歩10分圏内に複合商業施設、または商店街が1つ以上存在する。 ・徒歩10分圏内にスポーツ&レジャー施設（公共のスポーツ施設、民営のフィットネス施設等）が1つ以上存在する。 ・徒歩10分圏内に地域住民全員の利用を対象として整備された緑地公園が1つ以上存在する（児童遊園は除く）。 ・徒歩5分圏内にコンビニエンスストアまたはATMまたは郵便局が1つ以上存在する。	以下を1つ満たせば①、2つ満たせば②、3つ以上満たせば③とする（コメント欄に各施設名を記載ください）。 ・徒歩10分圏内に複合商業施設、または商店街が1つ以上存在する。 ・徒歩10分圏内にスポーツ&レジャー施設（公共のスポーツ施設、民営のフィットネス施設等）が1つ以上存在する。 ・徒歩10分圏内に地域住民全員の利用を対象として整備された緑地公園が1つ以上存在する（児童遊園は除く）。 ・徒歩5分圏内にコンビニエンスストアまたはATMまたは郵便局が1つ以上存在する。	以下を1つ満たせば①、2つ満たせば②、3つ満たせば③とする（コメント欄に各施設名を記載ください）。 ・徒歩10分圏内に複合商業施設、もしくは商店街が1つ以上存在する。 ・徒歩10分圏内にスポーツ&レジャー施設（公共のスポーツ施設、民営のフィットネス施設等）が1つ以上存在する。 ・徒歩10分圏内に地域住民全員の利用を対象として整備された緑地公園が1つ以上存在する（児童遊園は除く）。 ・徒歩10分圏内に著名観光名所が1つ以上存在する。
31	Well-Being	利便性・快適性	アクセス	駅寄り駅からの距離（アクセス）	最寄りの鉄道駅から①徒歩5分以内である、または②徒歩5分以内かつ駅直結（駅構内もしくは駅地下通路内に直にアクセス可能）である。	最寄りの鉄道駅から①徒歩5分以内である、または②徒歩5分以内かつ駅直結（駅構内もしくは駅地下通路内に直にアクセス可能）である。	最寄りの鉄道駅から徒歩15分以内である（1,200m圏内）である。	最寄りの鉄道駅から、①徒歩10分以内、②徒歩5分以内である。	最寄りの鉄道駅から①徒歩5分以内である、または②徒歩5分以内かつ駅直結（駅構内もしくは駅地下通路内に直にアクセス可能）である。
32	Well-Being	利便性・快適性	施設	飲食施設	施設内にカフェ・飲食店を1つ以上設置している。	施設内にカフェ・飲食店を1つ以上設置している。	施設内にカフェ・飲食店を1つ以上設置している。	設定なし	施設内にカフェ・飲食店を1つ以上設置している。
33	Well-Being	利便性・快適性	施設	利便施設	施設内にコンビニ、ATM、郵便局のうち1つ以上設置している。	施設内にコンビニ、ATM、郵便局のうち1つ以上設置している。	施設内にコンビニ、ATM、郵便局のうち1つ以上設置している。	設定なし	施設内にコンビニ、ATM、郵便局のうち1つ以上設置している。
34	Well-Being	利便性・快適性	施設	医療・フィットネス・託児施設	施設内にクリニック・フィットネス施設・託児所等の保育関連スペースのうち1つ以上設置している。	施設内にクリニック・フィットネス施設・託児所等の保育関連スペースのうち1つ以上設置している。	施設内にクリニック・フィットネス施設・託児所等の保育関連スペースのうち1つ以上設置している。	施設内にクリニック・フィットネス施設・託児所等の保育関連スペースのうち1つ以上設置している。	施設内にクリニック・フィットネス施設・託児所等の保育関連スペースのうち1つ以上設置している。
35	Well-Being	利便性・快適性	設備	インターネット・無線LAN	共用部に無料Wi-Fiを設置している（キャリアによるものは評価対象外）。	共用部に無料Wi-Fiを設置している（キャリアによるものは評価対象外）。	共用部に無料Wi-Fiを設置している（キャリアによるものは評価対象外）。	共用部に無料Wi-Fiを設置している（キャリアによるものは評価対象外）。	客室毎に無線LANのアクセスポイントを設置しており、かつタブレット、スマートフォン、ミュージック機能を有するテレビモニターのいずれかを設置している。
36	Well-Being	利便性・快適性	運営上のサービス	ビジネスサポート・コンサルティング	多目的なホール、テナント専用の会議室を設置している。	テナント従業員向けの休憩室に、食堂やコンビニ等の就業サポート施設を導入している（自動販売機のみは評価対象外）。	テナント専用の会議室を設置している。	入居者向けのトレーニングルームやスタジオを導入している。	宿泊者専用のラウンジルームを設置している。
I-5	Well-Being	利便性・快適性	イノベーション	Innovation!	(参考事例) シェアサイクル、女性トイレにフィッシングスペースを設置（折畳ボードは評価対象外）。	(参考事例) シェアサイクル、女性トイレにフィッシングスペースを設置（折畳ボードは評価対象外）。	(参考事例) シェアサイクル、全テナント従業員利用可能なシャトルバス。	(参考事例) シェアサイクル、カーシェアリング、ゲストルーム。	(参考事例) 生態系に有害な成分が含有した製品の持ち込み禁止、什器商品・使用材料の選定に配慮し環境・宿泊者に配慮した独自基準の設定。
37	Well-Being	利便性・快適性	リフレッシュ	リフレッシュコーナー・オープンスペース	共用部にテナント従業員向けのリフレッシュコーナーを設置している（イス等の設置により寛げるスペースがあるもの、ただし、喫煙スペースや待合スペースは評価対象外）。	共用部にリフレッシュコーナーを設置している（イス等の設置により寛げるスペースがあるもの、ただし、喫煙スペースや待合スペースは評価対象外）。	共用部にリフレッシュコーナーを設置している（イス等の設置により寛げるスペースがあるもの、ただし、喫煙スペースや待合スペースは評価対象外）。	設定なし	バックヤードに従業員向けのリフレッシュスペース、食堂を設置している（休室・小規模休憩室は不可）。
38	Well-Being	利便性・快適性	ウェルネス	取り組み	共用部において、利用者の快適性向上に寄与する取り組み等を実施している（Ex.エアロ、内装木質化、エレベーター内音楽、オープンキッチン、眺望性獲得への配慮等、コメント欄に具体的に記載ください）。	共用部において、利用者の快適性向上に寄与する取り組み等を実施している（Ex.エアロ、内装木質化、エレベーター内音楽、オープンキッチン、眺望性獲得への配慮等、コメント欄に具体的に記載ください）。	共用部において、利用者の快適性向上に寄与する取り組み等を実施している（Ex.エアロ、内装木質化、エレベーター内音楽、オープンキッチン、眺望性獲得への配慮等、コメント欄に具体的に記載ください）。	共用部において、利用者の快適性向上に寄与する取り組み等を実施している（Ex.エアロ、内装木質化、エレベーター内音楽、オープンキッチン、眺望性獲得への配慮等、コメント欄に具体的に記載ください）。	共用部において、利用者の快適性向上に寄与する取り組み等を実施している（Ex.エアロ、内装木質化、エレベーター内音楽、オープンキッチン、眺望性獲得への配慮等、コメント欄に具体的に記載ください）。
39	Well-Being	利便性・快適性	ウェルネス	分煙	専用部は禁煙、かつ外構も含めた共用部に喫煙室がある（煙が喫煙室外に漏れ出る場合は不可）。もしくは、専用部かつ外構も含めた共用部全てが禁煙（喫煙室無し）。	専用部は禁煙、かつ外構も含めた共用部に喫煙室がある（煙が喫煙室外に漏れ出る場合は不可）。もしくは、専用部かつ外構も含めた共用部全てが禁煙（喫煙室無し）。	専用部は禁煙、かつ外構も含めた共用部に喫煙室がある（煙が喫煙室外に漏れ出る場合は不可）。もしくは、専用部かつ外構も含めた共用部全てが禁煙（喫煙室無し）。	設定なし	客室は禁煙、かつ外構も含めた共用部に喫煙室がある（煙が喫煙室外に漏れ出る場合は不可）。もしくは、客室かつ外構も含めた共用部全てが禁煙（喫煙室無し）。
40	Well-Being	利便性・快適性	ウェルネス	利用者の健康増進（感染症対策・健康増進）	①対象物件において感染症対策を目的とした設備・施策を導入している（Ex.エレベーターの非接触型ボタン、エスカレーターハンドル除菌装置、中性能エアフィルター等換気に関する施策等の具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。 ②利用者の健康増進に寄与する取り組み等を実施している（Ex.施設利用の推進、フィットネスサポート、健康管理推進等、コメント欄に具体的に記載ください）。	①対象物件において感染症対策を目的とした設備・施策を導入している（Ex.エレベーターの非接触型ボタン、エスカレーターハンドル除菌装置、中性能エアフィルター等換気に関する施策等の具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。 ②利用者の健康増進に寄与する取り組み等を実施している（Ex.施設利用の推進、フィットネスサポート、健康管理推進等、コメント欄に具体的に記載ください）。	①対象物件において感染症対策を目的とした設備・施策を導入している（Ex.エレベーターの非接触型ボタン、エスカレーターハンドル除菌装置、中性能エアフィルター等換気に関する施策等の具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。 ②利用者の健康増進に寄与する取り組み等を実施している（Ex.施設利用の推進、フィットネスサポート、健康管理推進等、コメント欄に具体的に記載ください）。	①対象物件において感染症対策を目的とした設備・施策を導入している（Ex.エレベーターの非接触型ボタン、エスカレーターハンドル除菌装置、中性能エアフィルター等換気に関する施策等の具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。 ②利用者の健康増進に寄与する取り組み等を実施している（Ex.施設利用の推進、フィットネスサポート、健康管理推進等、コメント欄に具体的に記載ください）。	①対象物件において感染症対策を目的とした設備・施策を導入している（Ex.エレベーターの非接触型ボタン、エスカレーターハンドル除菌装置、中性能エアフィルター等換気に関する施策等の具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。 ②利用者の健康増進に寄与する取り組み等を実施している（Ex.施設利用の推進、フィットネスサポート、健康管理推進等、コメント欄に具体的に記載ください）。
I-6	Well-Being	利便性・快適性	イノベーション	Innovation!	(参考事例) 入居者満足度（CS）調査の実施、屋内環境・衛生に関して独自基準（法令水準を超える）を設定してモニタリング管理、専用部に階段を設置可能。	(参考事例) 入居者満足度（CS）調査の実施、屋内環境・衛生に関して独自基準（法令水準を超える）を設定してモニタリング管理。	(参考事例) 入居者満足度（CS）調査の実施、屋内環境・衛生に関して独自基準（法令水準を超える）を設定してモニタリング管理。	(参考事例) 入居者満足度（CS）調査の実施、屋内環境・衛生に関して独自基準（法令水準を超える）を設定してモニタリング管理。	(参考事例) 屋内環境・衛生管理（清掃等委託業務を含む）等に関して独自基準（法令・自治体許可水準・HACCPを超える）を設定してモニタリング管理。
41	Resilience	環境リスク	汚染物質	土壌汚染・アスベスト含有建材・PCB含有有機物	土壌汚染・アスベスト含有建材・PCB含有有機物については、第三者機関の確認により、その有無及び状態が把握され、かつ処理・管理されている。	土壌汚染・アスベスト含有建材・PCB含有有機物については、第三者機関の確認により、その有無及び状態が把握され、かつ処理・管理されている。	土壌汚染・アスベスト含有建材・PCB含有有機物については、第三者機関の確認により、その有無及び状態が把握され、かつ処理・管理されている。	土壌汚染・アスベスト含有建材・PCB含有有機物については、第三者機関の確認により、その有無及び状態が把握され、かつ処理・管理されている。	土壌汚染・アスベスト含有建材・PCB含有有機物については、第三者機関の確認により、その有無及び状態が把握され、かつ処理・管理されている。
42	Resilience	環境リスク	その他環境リスク	その他環境リスク	都市型集中豪雨・水質・水害・大気・土壌・地盤・騒音・振動・悪臭に関して、自主基準を設ける等の取り組みを実施している（具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	都市型集中豪雨・水質・水害・大気・土壌・地盤・騒音・振動・悪臭に関して、自主基準を設ける等の取り組みを実施している（具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	都市型集中豪雨・水質・水害・大気・土壌・地盤・騒音・振動・悪臭に関して、自主基準を設ける等の取り組みを実施している（具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	都市型集中豪雨・水質・水害・大気・土壌・地盤・騒音・振動・悪臭に関して、自主基準を設ける等の取り組みを実施している（具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	都市型集中豪雨・水質・水害・大気・土壌・地盤・騒音・振動・悪臭に関して、自主基準を設ける等の取り組みを実施している（具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。
43	Resilience	防災	耐震	旧耐震・新耐震（同等）、法令を超える耐震	①旧耐震、②新耐震または新耐震同等（耐震補強率15%≧0.6）または高さ60m超の超高层建物、③制震工法または建築基準法で定められた値の125%以上の耐震性を有する。④免震工法または建築基準法で定められた値の150%以上の耐震性を有する。	①旧耐震、②新耐震または新耐震同等（耐震補強率15%≧0.6）または高さ60m超の超高层建物、③制震工法または建築基準法で定められた値の125%以上の耐震性を有する。④免震工法または建築基準法で定められた値の150%以上の耐震性を有する。	①旧耐震、②新耐震または新耐震同等（耐震補強率15%≧0.6）または高さ60m超の超高层建物、③制震工法または建築基準法で定められた値の125%以上の耐震性を有する。④免震工法または建築基準法で定められた値の150%以上の耐震性を有する。	①旧耐震、②新耐震または新耐震同等（耐震補強率15%≧0.6）または高さ60m超の超高层建物、③制震工法または建築基準法で定められた値の125%以上の耐震性を有する。④免震工法または建築基準法で定められた値の150%以上の耐震性を有する。	①旧耐震、②新耐震または新耐震同等（耐震補強率15%≧0.6）または高さ60m超の超高层建物、③制震工法または建築基準法で定められた値の125%以上の耐震性を有する。④免震工法または建築基準法で定められた値の150%以上の耐震性を有する。
44	Resilience	防災	予備電源	予備電源稼働時間・法令を超える配慮	非常時に共用の予備電源から専用部に電力を供給することが可能である（Ex.コVA/Fit-○○時間）。または、運営者・テナントの要望に応じた予備電源（非常用発電機等）の設置可能な基礎、架台等がある。	非常時に共用の予備電源から専用部に電力を供給することが可能である（Ex.コVA/Fit-○○時間）。または、運営者・テナントの要望に応じた予備電源（非常用発電機等）の設置可能な基礎、架台等がある。	非常時に共用の予備電源から専用部に電力を供給することが可能である（Ex.コVA/Fit-○○時間）。または、運営者・テナントの要望に応じた予備電源（非常用発電機等）の設置可能な基礎、架台等がある。	設定なし	非常時に共用の予備電源から専用部に電力を供給することが可能である（Ex.コVA/Fit-○○時間）。または、運営者・テナントの要望に応じた予備電源（非常用発電機等）の設置可能な基礎、架台等がある。
45	Resilience	防災	耐震	テナント・従業員・入居者・宿泊者向け	テナント向けに、館内に非常用備蓄（水、食料、非常時トイレの全て）を3日分かつ館内従業員の10%程度用意している（備・日数等の目安が条例等に定められた水準を満たしている場合には、品目ごとに具体的な数量をコメント欄に記載ください）。	テナント向けに、館内に非常用備蓄（水、食料、非常時トイレの全て）を3日分かつ館内従業員の10%程度用意している（備・日数等の目安が条例等に定められた水準を満たしている場合には、品目ごとに具体的な数量をコメント欄に記載ください）。	テナント向けに、館内に非常用備蓄（水、食料、非常時トイレの全て）を3日分かつ館内従業員の10%程度用意している（備・日数等の目安が条例等に定められた水準を満たしている場合には、品目ごとに具体的な数量をコメント欄に記載ください）。	館内に入居者向けの備蓄品が用意されている。	宿泊者向けに、館内に非常用備蓄（水、食料、非常時トイレの全て）を3日分かつ館内従業員の10%程度用意している（備・日数等の目安が条例等に定められた水準を満たしている場合には、品目ごとに具体的な数量をコメント欄に記載ください）。



- 2024年4月1日より運用開始の認証は、「DBJ Green Building 認証2024年版モデル スコアリングシート v1.0」として、以下設問に基づき実施します。
- 本スコアリングモデルは、通常設問74問（設問番号「1-200」）とイノベーション設問13問（設問番号「I-1、I-200」）の合計87問（合計300点満点）により構成されます。
- 各設問は、「テーマ」「カテゴリ」「サブカテゴリ」に基づき設定され、建物クラス別の具体的な設問は「オフィス」「リテール」「商業」「ロジ」「物流」「レジ」「住宅」「ホテル」欄の内容に対して回答ください。
- 「Innovation!」（イノベーション）は各カテゴリにおいて特筆する取組を評価する設問です。参考事例の他、各カテゴリに該当する特段の取組がありましたらコメント欄に記載ください。
- 内容の特性上、個別の建物クラスに具体的な設問を設定してない場合があります。（例）「リテール」等において「設定なし」と記載がある場合。
- 認証申込み時に回答用エクセルシートをご案内します。建物クラス毎の具体的な回答方法は別途「回答マニュアル」をご確認ください。入力後は回答用エクセルシートを認証事業者へ提出ください。
- 本内容について修正、変更等が発生する場合があります。その際にはホームページ（<http://jgb.jp/>）等でご告知します。

お問い合わせ

制度全般について
株式会社日本政策投資銀行
MAIL: grp_gbesg@dbj.jp

認証のご利用をご検討の方
一般財団法人日本不動産研究所 資産ソリューション部
TEL: 03-3503-5339 MAIL: jgbcs@mail.jrei.jp

設問番号	テーマ	カテゴリ	サブカテゴリ	設問ポイント	オフィス	リテール	ロジ	レジ	ホテル
46	Resilience	防災	ソフト対応	帰宅困難者の受け入れ体制の整備	帰宅困難者受入の体制について行政と連携（受入協定の締結等）しており、管理マニュアル等に具体的な受け入れ手順が示されている。	帰宅困難者受入の体制について行政と連携（受入協定の締結等）しており、管理マニュアル等に具体的な受け入れ手順が示されている。	帰宅困難者受入の体制について行政と連携（受入協定の締結等）しており、管理マニュアル等に具体的な受け入れ手順が示されている。	帰宅困難者受入の体制について行政と連携（受入協定の締結等）しており、管理マニュアル等に具体的な受け入れ手順が示されている。	帰宅困難者受入の体制について行政と連携（受入協定の締結等）しており、管理マニュアル等に具体的な受け入れ手順が示されている。
1-7	Resilience	防災	イノベーション	Innovation!	(参考事例) 非常用発電機他に2回線受電（ループ受電・スポットネットワーク受電）、非常用エレベーター（Hマーク）、ゼネコ等との有事協定の締結、地区防災計画との連携、防災用のマンホールトイレ。	(参考事例) 非常用発電機他に2回線受電（ループ受電・スポットネットワーク受電）、非常用エレベーター（Hマーク）、ゼネコ等との有事協定の締結、地区防災計画との連携、防災用のマンホールトイレ。	(参考事例) 非常用発電機他に2回線受電（ループ受電・スポットネットワーク受電）、非常用エレベーター（Hマーク）、ゼネコ等との有事協定の締結、地区防災計画との連携、防災用のマンホールトイレ。	(参考事例) 非常用発電機他に2回線受電（ループ受電・スポットネットワーク受電）、非常用エレベーター（Hマーク）、ゼネコ等との有事協定の締結、地区防災計画との連携、防災用のマンホールトイレ。	(参考事例) 非常用発電機他に2回線受電（ループ受電・スポットネットワーク受電）、非常用エレベーター（Hマーク）、ゼネコ等との有事協定の締結、地区防災計画との連携、防災用のマンホールトイレ。
47	Resilience	防犯	警備	設備①入退館管理（ICカード・オートロック）	常時、二段階以上セキュリティ（エントランス、エレベーターの停止階の制限、専用部入口のICカードのいずれか2つ以上）に対応している。	バックヤードに対し、常時、一段階以上セキュリティ（エントランス、エレベーターの停止階の制限、専用部入口のICカードのいずれか2つ以上）に対応している。	常時、二段階以上セキュリティ（エントランス、エレベーターの停止階の制限、専用部入口のICカードのいずれか2つ以上）に対応している。	常時、二段階以上セキュリティ（エントランス、エレベーターの停止階の制限、専用部入口のICカードのいずれか2つ以上）に対応している。	常時、二段階以上セキュリティ（エントランス、エレベーターの停止階の制限、専用部入口のICカードのいずれか2つ以上）に対応している。
48	Resilience	防犯	警備	設備②敷地内（防犯カメラ）	敷地内に録画機能付きの防犯カメラを設置している。	敷地内に録画機能付きの防犯カメラを設置している。	敷地内に録画機能付きの防犯カメラを設置している。	敷地内に録画機能付きの防犯カメラを設置している。	敷地内に録画機能付きの防犯カメラを設置している。
49	Resilience	防犯	警備	運用（24時間警備）	警備室において、24時間有人の警備体制を敷いている（複数名による交代休憩、またはシフト制による夜勤等、夜間の警備体制をコメント欄に記載ください）。	警備室において、24時間有人の警備体制を敷いている（複数名による交代休憩、またはシフト制による夜勤等、夜間の警備体制をコメント欄に記載ください）。	警備室において、24時間有人の警備体制を敷いている（複数名による交代休憩、またはシフト制による夜勤等、夜間の警備体制をコメント欄に記載ください）。	警備室において、24時間有人の警備体制を敷いている（複数名による交代休憩、またはシフト制による夜勤等、夜間の警備体制をコメント欄に記載ください）。	フロント従業員とは別に、24時間有人の警備体制を敷いている（複数名による交代休憩、またはシフト制による夜勤等、夜間の警備体制をコメント欄に記載ください）。
1-8	Resilience	防犯	イノベーション	Innovation!	(参考事例) 来訪者の事前登録システム、エレベーター先行階管理システムの導入、デリバリー一括集配システム。	(参考事例) 来訪者の事前登録システム、エレベーター先行階管理システムの導入。	(参考事例) 来訪者の事前登録システム、エレベーター先行階管理システムの導入。	(参考事例) 来訪者の事前登録システム、エレベーター先行階管理システムの導入。	(参考事例) 来訪者の事前登録システム、エレベーター先行階管理システムの導入。
50	Resilience	遵法性	遵法性の確認	特段の施策	建物所有者・運営者が自ら建物の遵法性に係る点検を行っており、改善に向けた取り組みを実施している（法令で定められた定期点検以外の具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	建物所有者・運営者が自ら建物の遵法性に係る点検を行っており、改善に向けた取り組みを実施している（法令で定められた定期点検以外の具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	建物所有者・運営者が自ら建物の遵法性に係る点検を行っており、改善に向けた取り組みを実施している（法令で定められた定期点検以外の具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	建物所有者・運営者が自ら建物の遵法性に係る点検を行っており、改善に向けた取り組みを実施している（法令で定められた定期点検以外の具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	建物所有者・運営者が自ら建物の遵法性に係る点検を行っており、改善に向けた取り組みを実施している（法令で定められた定期点検以外の具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。
51	Community & Diversity	利用者多様性への配慮	ハード対応	子供関連設備の整備	建物所有者・運営者としてテナント従業員の子育てを支援する取り組みを行っている（Ex. 保育園の誘致、近隣保育園の紹介等、コメント欄に具体的に記載ください）。	おむつ交換台、ベビーカー、授乳室の全てが整備されており、かつ子供トイレ、キッズルーム、ベビークラウドの5つ以上設置されている。	建物所有者・運営者としてテナント従業員の子育てを支援する取り組みを行っている（Ex. 保育園の誘致、近隣保育園の紹介等、コメント欄に具体的に記載ください）。	建物所有者・運営者として入居者の子育てを支援する取り組みを行っている（Ex. 保育園の誘致、近隣保育園の紹介等、または、子供関連設備を整備している（Ex. キッズルーム等、具体的な取り組みをコメント欄に記載ください））。	共用部におむつ交換台、ベビーカーが整備されており、かつキッズルーム、ベビークラウドの5つ以上設置されている。
52	Community & Diversity	利用者多様性への配慮	ハード対応	ユニバーサルデザイン	ユニバーサルデザインのエレベーター、及びトイレを設置している。	ユニバーサルデザインのエレベーター、及びトイレを設置している。	ユニバーサルデザインのエレベーター、及びトイレを設置している。	ユニバーサルデザインのエレベーター、及びトイレを設置している。	ユニバーサルデザインのエレベーター、及びトイレを設置している。
53	Community & Diversity	利用者多様性への配慮	ハード対応	多様な働き方への対応	来訪者が利用できる「フレキシブル・オフィス/ワークスペース」（シェアオフィス・コワーキングスペース・レンタルオフィス・サービスオフィス等）、個人用ホックス等を建物内に設置している。	来訪者が利用できる「フレキシブル・オフィス/ワークスペース」（シェアオフィス・コワーキングスペース・レンタルオフィス・サービスオフィス等）、個人用ホックス等を建物内に設置している。	来訪者が利用できる「フレキシブル・オフィス/ワークスペース」（シェアオフィス・コワーキングスペース・レンタルオフィス・サービスオフィス等）、個人用ホックス等を建物内に設置している。	来訪者が利用できる「フレキシブル・オフィス/ワークスペース」（シェアオフィス・コワーキングスペース・レンタルオフィス・サービスオフィス等）、個人用ホックス等を建物内に設置している。	来訪者が利用できる「フレキシブル・オフィス/ワークスペース」（シェアオフィス・コワーキングスペース・レンタルオフィス・サービスオフィス等）、個人用ホックス等を建物内に設置している。
54	Community & Diversity	利用者多様性への配慮	ソフト対応	利用者多様性への配慮	テナント従業員向けのシャワー室、仮眠室等を設置している。	建物所有者・運営者として、宗教、ハラル等への配慮を行っている（Ex. 祈祷室、ハラル飲食店導入等、コメント欄に具体的に記載ください）。	テナント従業員向けのシャワー室、仮眠室等を設置している。	入居者が利用可能な多目的・パーティースペース等を設置している。	宗教、ハラル、ベト同等々への配慮を行っている（Ex. 祈祷室、ハラル飲食対応、マナー規約の制定等、コメント欄に具体的に記載ください）。
55	Community & Diversity	利用者多様性への配慮	ソフト対応	外国人・インバウンド対応（外国語ガイダンス）	施設全体に関する外国語表記のパンフレットを設置している。または、施設内に外国語に対応したテナント案内表記を設置している。	施設全体に関する外国語表記のパンフレットを設置している。または、施設内に外国語に対応したテナント案内表記を設置している。	施設全体に関する外国語表記のパンフレットを設置している。または、施設内に外国語に対応したテナント案内表記を設置している。	施設全体に関する外国語表記のパンフレットを設置している。または、施設内に外国語に対応したテナント案内表記を設置している。	施設内に外国語に対応した案内表記を設置し、かつ外国語に対応できるフロント従業員が常駐している。
56	Community & Diversity	利用者多様性への配慮	ソフト対応	インフォメーションセンター（問い合わせ窓口）	インフォメーションセンター（問い合わせ窓口）（総合受付）・コンシェルジュの運営がなされている。	インフォメーションセンター（問い合わせ窓口）（総合受付）・コンシェルジュの運営がなされている。	雇内ワーカーの満足度向上に向けた取り組みを実施している（具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	コンシェルジュの運営がなされている。	インフォメーションセンター、問い合わせ窓口（総合受付）、コンシェルジュの運営がなされている（フロント対応は除く）。
1-9	Community & Diversity	利用者多様性への配慮	イノベーション	Innovation!	(参考事例) 複数外国語（日本語を除く）の館内放送を実施。	(参考事例) 複数外国語（日本語を除く）の館内放送を実施。	(参考事例) 複数外国語（日本語を除く）の館内放送を実施。	(参考事例) 複数外国語（日本語を除く）の館内放送を実施。	(参考事例) 複数外国語（日本語を除く）の館内放送を実施。
57	Community & Diversity	周辺環境への配慮	緑化	緑化①（建物付帯）	大規模な壁面緑化、屋上緑化、または建物内緑化等により、緑を活用した取り組みを実施している。	大規模な壁面緑化、屋上緑化、または建物内緑化等により、緑を活用した取り組みを実施している。	大規模な壁面緑化、屋上緑化、または建物内緑化等により、緑を活用した取り組みを実施している。	大規模な壁面緑化、屋上緑化、または建物内緑化等により、緑を活用した取り組みを実施している。	大規模な壁面緑化、屋上緑化、または建物内緑化等により、緑を活用した取り組みを実施している。
58	Community & Diversity	周辺環境への配慮	緑化	緑化②（敷地内）	歩行空間や広場に大規模な外構緑化（Ex. ガーデン、庭園等）を実施している。	歩行空間や広場に大規模な外構緑化（Ex. ガーデン、庭園等）を実施している。	歩行空間や広場に大規模な外構緑化（Ex. ガーデン、庭園等）を実施している。	歩行空間や広場に大規模な外構緑化（Ex. ガーデン、庭園等）を実施している。	歩行空間や広場に大規模な外構緑化（Ex. ガーデン、庭園等）を実施している。
59	Community & Diversity	周辺環境への配慮	緑化	熱環境緩和	保水性、透水性舗装、保水セラミックス、ドライミスト、水盤、または駐車場床面緑化等熱環境の緩和に対応する設備を有する。	保水性、透水性舗装、保水セラミックス、ドライミスト、水盤、または駐車場床面緑化等熱環境の緩和に対応する設備を有する。	駐車場床面緑化を実施している。	保水性、透水性舗装、保水セラミックス、ドライミスト、水盤、または駐車場床面緑化等熱環境の緩和に対応する設備を有する。	保水性、透水性舗装、保水セラミックス、ドライミスト、水盤、または駐車場床面緑化等熱環境の緩和に対応する設備を有する。
60	Community & Diversity	周辺環境への配慮	地域	地域との関わり促進	地域との対話を通じ、環境保護、地元文化・生活習慣に根ざした地元イベントの主催、または同イベントへの参加等を行っている（町会への参加は不可。コメント欄に具体的に記載ください）。または、地域との関わりを促進し、地域産材等の使用を行っている。	地域との対話を通じ、環境保護、地元文化・生活習慣に根ざした地元イベントの主催、または同イベントへの参加等を行っている（町会への参加は不可。コメント欄に具体的に記載ください）。または、地域との関わりを促進し、地域産材等の使用を行っている。	周辺に物流施設が集積しており、敷地に住宅（住居系施設/教育施設）や病院が隣接していない（道路を介しては不可）。または、地域との関わりを促進し、地域産材等の使用を行っている。	地域との対話を通じ、環境保護、地元文化・生活習慣に根ざした地元イベントの主催、または同イベントへの参加等を行っている（町会への参加は不可。コメント欄に具体的に記載ください）。または、地域との関わりを促進し、地域産材等の使用を行っている。	地域との対話を通じ、環境保護、地元文化・生活習慣に根ざした地元イベントの主催、または同イベントへの参加等を行っている（町会への参加は不可。コメント欄に具体的に記載ください）。または、地域との関わりを促進し、地域産材等の使用を行っている。
61	Community & Diversity	周辺環境への配慮	地域	景観保全に対する取り組み	景観に配慮した取り組みが表彰を受けている。もしくはエリアごとに定めた景観ガイドラインに則している（条件を満たしている場合は不可）。	景観に配慮した取り組みが表彰を受けている。もしくはエリアごとに定めた景観ガイドラインに則している（条件を満たしている場合は不可）。	景観に配慮した取り組みが表彰を受けている。もしくはエリアごとに定めた景観ガイドラインに則している（条件を満たしている場合は不可）。	景観に配慮した取り組みが表彰を受けている。もしくはエリアごとに定めた景観ガイドラインに則している（条件を満たしている場合は不可）。	景観に配慮した取り組みが表彰を受けている。もしくはエリアごとに定めた景観ガイドラインに則している（条件を満たしている場合は不可）。
62	Community & Diversity	周辺環境への配慮	地域	地元文化への配慮	文化・歴史に配慮した取り組みを行っており、同取り組みの紹介パネル等を設置している（Ex. 既存建物の保全、周辺歴史背景を踏まえた設計等、コメント欄に具体的に記載ください）。	文化・歴史に配慮した取り組みを行っており、同取り組みの紹介パネル等を設置している（Ex. 既存建物の保全、周辺歴史背景を踏まえた設計等、コメント欄に具体的に記載ください）。	文化・歴史に配慮した取り組みを行っており、同取り組みの紹介パネル等を設置している（Ex. 既存建物の保全、周辺歴史背景を踏まえた設計等、コメント欄に具体的に記載ください）。	文化・歴史に配慮した取り組みを行っており、同取り組みの紹介パネル等を設置している（Ex. 既存建物の保全、周辺歴史背景を踏まえた設計等、コメント欄に具体的に記載ください）。	文化・歴史に配慮した取り組みを行っており、同取り組みの紹介パネル等を設置している（Ex. 既存建物の保全、周辺歴史背景を踏まえた設計等、コメント欄に具体的に記載ください）。
63	Community & Diversity	周辺環境への配慮	地域	グリーンインフラに関する取り組み	自治体や雨水流出抑制施設設置要綱等に定める対策量等を達成するため、雨水貯留浸透効果を発揮するグリーンインフラ（Ex. 緑地等）を活用している。	自治体や雨水流出抑制施設設置要綱等に定める対策量等を達成するため、雨水貯留浸透効果を発揮するグリーンインフラ（Ex. 緑地等）を活用している。	自治体や雨水流出抑制施設設置要綱等に定める対策量等を達成するため、雨水貯留浸透効果を発揮するグリーンインフラ（Ex. 緑地等）を活用している。	自治体や雨水流出抑制施設設置要綱等に定める対策量等を達成するため、雨水貯留浸透効果を発揮するグリーンインフラ（Ex. 緑地等）を活用している。	自治体や雨水流出抑制施設設置要綱等に定める対策量等を達成するため、雨水貯留浸透効果を発揮するグリーンインフラ（Ex. 緑地等）を活用している。
1-10	Community & Diversity	周辺環境への配慮	イノベーション	Innovation!	(参考事例) 地震および洪水時の緊急避難場所に指定、グリーンインフラを活用した景観保全。	(参考事例) 地震および洪水時の緊急避難場所に指定、グリーンインフラを活用した景観保全。	(参考事例) 地震および洪水時の緊急避難場所に指定、グリーンインフラを活用した景観保全。	(参考事例) 地震および洪水時の緊急避難場所に指定、グリーンインフラを活用した景観保全。	(参考事例) 地震および洪水時の緊急避難場所に指定、グリーンインフラを活用した景観保全。
64	Community & Diversity	生物多様性	生物多様性への配慮	生物多様性への配慮	周辺の生物多様性・自然資本に配慮した明確な取り組みを行っている（Ex. SEGES・ABINC・JHEP認証の取得、生物多様性に配慮した取り組み等（集積設置のみでは不可）、コメント欄に具体的に記載ください）。	周辺の生物多様性・自然資本に配慮した明確な取り組みを行っている（Ex. SEGES・ABINC・JHEP認証の取得、生物多様性に配慮した取り組み等（集積設置のみでは不可）、コメント欄に具体的に記載ください）。	周辺の生物多様性・自然資本に配慮した明確な取り組みを行っている（Ex. SEGES・ABINC・JHEP認証の取得、生物多様性に配慮した取り組み等（集積設置のみでは不可）、コメント欄に具体的に記載ください）。	周辺の生物多様性・自然資本に配慮した明確な取り組みを行っている（Ex. SEGES・ABINC・JHEP認証の取得、生物多様性に配慮した取り組み等（集積設置のみでは不可）、コメント欄に具体的に記載ください）。	周辺の生物多様性・自然資本に配慮した明確な取り組みを行っている（Ex. SEGES・ABINC・JHEP認証の取得、生物多様性に配慮した取り組み等（集積設置のみでは不可）、コメント欄に具体的に記載ください）。
1-11	Community & Diversity	生物多様性	イノベーション	Innovation!	(参考事例) 敷地内の生態系に対する定期的な調査・モニタリング等を実施。	(参考事例) 敷地内の生態系に対する定期的な調査・モニタリング等を実施。	(参考事例) 敷地内の生態系に対する定期的な調査・モニタリング等を実施。	(参考事例) 敷地内の生態系に対する定期的な調査・モニタリング等を実施。	(参考事例) 敷地内の生態系に対する定期的な調査・モニタリング等を実施。
65	Partnership	パートナーシップ	建物所有者・運営者・テナント	エネルギー使用量の共有	テナントに対する通常対応として、月ごとの電気（ガス）使用量を昨年対比と共に毎月開示している（金額の共有は不可）。	テナントに対する通常対応として、月ごとの電気（ガス）使用量を昨年対比と共に毎月開示している（金額の共有は不可）。	テナントに対する通常対応として、月ごとの電気（ガス）使用量を昨年対比と共に毎月開示している（金額の共有は不可）。	設定なし	建物所有者・運営者・テナント間で月ごとの電気（ガス）使用量を昨年対比と共に毎月開示している（金額の共有は不可）。



- 2024年4月1日より運用開始の認証は、「DBJ Green Building 認証2024年版モデル スコアリングシート v1.0」として、以下設問に基づき実施します。
- 本スコアリングモデルは、通常設問74問（設問番号「1-200」）とイノベーション設問13問（設問番号「I-1、I-200」）の合計87問（合計300点満点）により構成されます。
- 各設問は、「テーマ」「カテゴリ」「サブカテゴリ」に基づき設定され、建物クラス別の具体的な設問は「オフィス」「リテール（商業）」「ロジ（物流）」「レジ（住宅）」「ホテル」欄の内容に対して回答ください。
- 「Innovation!」（イノベーション）は各カテゴリにおいて特筆する取組を評価する設問です。参考事例の他、各カテゴリに該当する特段の取組がありましたらコメント欄に記載ください。
- 内容の特性上、個別の建物クラスに具体的な設問を設定していない場合があります。（例）「リテール」等において「設定なし」と記載がある場合。
- 認証申込み時に回答用エクセルシートをご案内します。建物クラス毎の具体的な回答方法は別添「回答マニュアル」をご確認ください。入力後は回答用エクセルシートを認証事業者へ提出ください。
- 本内容について修正、変更等が発生する場合があります。その際にはホームページ（<http://igb.jp/>）等で告知します。

お問い合わせ

制度全般について
株式会社日本政策投資銀行
MAIL: grp_gbesg@dbj.jp

認証のご利用をご検討の方
一般財団法人日本不動産研究所 資産ソリューション部
TEL: 03-3503-5339 MAIL: gbc@imail.jrei.jp

設問番号	テーマ	カテゴリ	サブカテゴリ	設問ポイント	オフィス	リテール	ロジ	レジ	ホテル
66	Partnership	パートナーシップ	建物所有者・運営者・テナント・入居者・宿泊者・従業員	啓発活動（通常業務）	建物所有者・運営者としてテナント・入居者に対して、ポスターや冊子配布による定期的な省エネ啓発活動を年4回程度実施している。	建物所有者・運営者としてテナント・入居者に対して、ポスターや冊子配布による定期的な省エネ啓発活動を年4回程度実施している。	建物所有者・運営者としてテナント・入居者に対して、ポスターや冊子配布による定期的な省エネ啓発活動を年4回程度実施している。	建物所有者・運営者としてテナント・入居者に対して、ポスターや冊子配布による定期的な省エネ啓発活動を年4回程度実施している。	建物所有者・運営者として宿泊者に対して、日常的にポスターや冊子配布による省エネ啓発活動等を実施している。
67	Partnership	パートナーシップ	建物所有者・運営者・テナント・入居者・宿泊者・従業員	関係者との対話	省エネ対応、環境保全、ウェルネス（利用者の健康）対応等についてテナントとの対話の機会を年4回程度確保している（具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	省エネ対応、環境保全、ウェルネス（利用者の健康）対応等についてテナントとの対話の機会を年4回程度確保している（具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	省エネ対応、環境保全、ウェルネス（利用者の健康）対応等についてテナントとの対話の機会を年4回程度確保している（具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。	24時間トラブル対応の窓口を設置し、入居者へ日常的に周知している。	省エネ対応、環境保全、ウェルネス（従業員の健康、労働環境の改善）対応等について、建物所有者・運営者・テナント間の対話機会を年2回程度確保している（具体的な取り組みをコメント欄に記載ください）。
68	Partnership	パートナーシップ	建物所有者・運営者・PM・BM	省エネ目標の共有	認証対象物件独自のCO2、省エネ等の数値目標を設定の上、建物所有者・運営者とPM、BMの間で目標と実績値を共有している。	認証対象物件独自のCO2、省エネ等の数値目標を設定の上、建物所有者・運営者とPM、BMの間で目標と実績値を共有している。	認証対象物件独自のCO2、省エネ等の数値目標を設定の上、建物所有者・運営者とPM、BMの間で目標と実績値を共有している。	設定なし	認証対象物件独自のCO2、省エネ等の数値目標を設定の上、建物所有者・運営者間で目標と実績値を共有している。
69	Partnership	パートナーシップ	建物所有者・運営者・PM・BM	長期修繕計画の策定（15年程度）	建物所有者・運営者として、独自に15年以上の長期修繕計画を策定し、PM・BMと共有している（外部業者によるER取得のみでは不可）。	建物所有者・運営者として、独自に15年以上の長期修繕計画を策定し、PM・BMと共有している（外部業者によるER取得のみでは不可）。	建物所有者・運営者として、独自に15年以上の長期修繕計画を策定し、PM・BMと共有している（外部業者によるER取得のみでは不可）。	建物所有者・運営者として、独自に15年以上の長期修繕計画を策定し、PM・BMと共有している（外部業者によるER取得のみでは不可）。	建物所有者・運営者として、独自に15年以上の長期修繕計画を策定し、相互に共有している（外部業者によるER取得のみでは評価対象外）。
70	Partnership	パートナーシップ	建物所有者・運営者・PM・BM	BCPマニュアル等の整備	認証対象物件独自のBCPマニュアル等を整備し、テナント・入居者と共有を行っている。またはサイバーセキュリティのガイドラインを整備し、対象物件において当該ガイドラインに基づいたサイバーセキュリティ対策を実施している。	認証対象物件独自のBCPマニュアル等を整備し、テナント・入居者と共有を行っている。またはサイバーセキュリティのガイドラインを整備し、対象物件において当該ガイドラインに基づいたサイバーセキュリティ対策を実施している。	認証対象物件独自のBCPマニュアル等を整備し、テナント・入居者と共有を行っている。またはサイバーセキュリティのガイドラインを整備し、対象物件において当該ガイドラインに基づいたサイバーセキュリティ対策を実施している。	認証対象物件独自のBCPマニュアル等を整備し、テナント・入居者と共有を行っている。またはサイバーセキュリティのガイドラインを整備し、対象物件において当該ガイドラインに基づいたサイバーセキュリティ対策を実施している。	運営者として認証対象物件独自のBCPマニュアル等を整備し、建物所有者と共有を行っている。またはサイバーセキュリティのガイドラインを整備し、対象物件において当該ガイドラインに基づいたサイバーセキュリティ対策を実施している。
I-12	Partnership	パートナーシップ	イノベーション	Innovation!	（参考事例）グリーンリース（賃貸借契約上でテナントの省エネを義務化）、テナント参加型の環境表彰制度。	（参考事例）グリーンリース（賃貸借契約上でテナントの省エネを義務化）、テナント参加型の環境表彰制度。	（参考事例）グリーンリース（賃貸借契約上でテナントの省エネを義務化）、テナント参加型の環境表彰制度。	（参考事例）グリーンリース（賃貸借契約上で入居者の省エネを義務化）、環境対策等について管理会社向けの研修会等の定期的な実施。	（参考事例）グリーンリース（賃貸借契約上で運営者・テナントの省エネを義務化）、テナント参加型の環境表彰制度、環境対策等について従業員向けの研修会等の定期的な実施。
71	Partnership	情報開示	環境維持	建物所有者、AMのいずれかがサステナビリティ方針を策定し、それに基づく物件管理を行っている（URL等をコメント欄に記載ください）。	建物所有者、運営者、AMのいずれかがサステナビリティ方針を策定し、それに基づく物件管理を行っている（URL等をコメント欄に記載ください）。	建物所有者、運営者、AMのいずれかがサステナビリティ方針を策定し、それに基づく物件管理を行っている（URL等をコメント欄に記載ください）。	建物所有者、運営者、AMのいずれかがサステナビリティ方針を策定し、それに基づく物件管理を行っている（URL等をコメント欄に記載ください）。	建物所有者、運営者、AMのいずれかがサステナビリティ方針を策定し、それに基づく物件管理を行っている（URL等をコメント欄に記載ください）。	建物所有者、運営者、AMのいずれかがサステナビリティ方針を策定し、それに基づく物件管理を行っている（URL等をコメント欄に記載ください）。
72	Partnership	情報開示	環境維持	DBJ Green Building 認証の継続取得	当該認証を受けた物件に関して再認証を受けている。	当該認証を受けた物件に関して再認証を受けている。	当該認証を受けた物件に関して再認証を受けている。	当該認証を受けた物件に関して再認証を受けている。	当該認証を受けた物件に関して再認証を受けている。
73	Partnership	情報開示	ディスクロージャー活動	CO2情報の開示	①対象物件または保有する物件ポートフォリオに関して、自社のHP・ESGLレポート・有価証券報告書等を通じてCO2排出量を開示している。 ②排出量の報告につき、Scope1・2と3を区別して開示している。 ③開示に当たって数値の正確性に関する独立した第三者による保証を受けている。	①対象物件または保有する物件ポートフォリオに関して、自社のHP・ESGLレポート・有価証券報告書等を通じてCO2排出量を開示している。 ②排出量の報告につき、Scope1・2と3を区別して開示している。 ③開示に当たって数値の正確性に関する独立した第三者による保証を受けている。	①対象物件または保有する物件ポートフォリオに関して、自社のHP・ESGLレポート・有価証券報告書等を通じてCO2排出量を開示している。 ②排出量の報告につき、Scope1・2と3を区別して開示している。 ③開示に当たって数値の正確性に関する独立した第三者による保証を受けている。	①対象物件または保有する物件ポートフォリオに関して、自社のHP・ESGLレポート・有価証券報告書等を通じてCO2排出量を開示している。 ②排出量の報告につき、Scope1・2と3を区別して開示している。 ③開示に当たって数値の正確性に関する独立した第三者による保証を受けている。	①対象物件または保有する物件ポートフォリオに関して、自社のHP・ESGLレポート・有価証券報告書等を通じてCO2排出量を開示している。 ②排出量の報告につき、Scope1・2と3を区別して開示している。 ③開示に当たって数値の正確性に関する独立した第三者による保証を受けている。
74	Partnership	情報開示	ディスクロージャー活動	環境情報発信	当該認証を受ける物件に関して、HPPCSRレポート等を通じて、サステナビリティに関する取り組みを公開している（URL等をコメント欄に記載ください）。	当該認証を受ける物件に関して、HPPCSRレポート等を通じて、サステナビリティに関する取り組みを公開している（URL等をコメント欄に記載ください）。	当該認証を受ける物件に関して、HPPCSRレポート等を通じて、サステナビリティに関する取り組みを公開している（URL等をコメント欄に記載ください）。	当該認証を受ける物件に関して、HPPCSRレポート等を通じて、サステナビリティに関する取り組みを公開している（URL等をコメント欄に記載ください）。	当該認証を受ける物件に関して、HPPCSRレポート等を通じて、サステナビリティに関する取り組みを公開している（URL等をコメント欄に記載ください）。
I-13	Partnership	情報開示	イノベーション	Innovation!	（参考事例）対象物件において定量的な移行リスク分析を実施し、関係者に開示している。対象物件においてSocial分野に関する定量的なKPI（アウトカム指標）を設定・計測し、関係者に開示している。	（参考事例）対象物件において定量的な移行リスク分析を実施し、関係者に開示している。対象物件においてSocial分野に関する定量的なKPI（アウトカム指標）を設定・計測し、関係者に開示している。	（参考事例）対象物件において定量的な移行リスク分析を実施し、関係者に開示している。対象物件においてSocial分野に関する定量的なKPI（アウトカム指標）を設定・計測し、関係者に開示している。	（参考事例）対象物件において定量的な移行リスク分析を実施し、関係者に開示している。対象物件においてSocial分野に関する定量的なKPI（アウトカム指標）を設定・計測し、関係者に開示している。	（参考事例）対象物件において定量的な移行リスク分析を実施し、関係者に開示している。対象物件においてSocial分野に関する定量的なKPI（アウトカム指標）を設定・計測し、関係者に開示している。